

2025

4月号
Vol.109

担い手 サポートセンター

通信



写真上：JA佐野 穂原 颯人さん
写真下：いちご研修会の様子

CONTENTS

サポートセンター情報	頑張る担い手インタビュー !!	2	米麦情報	麦類赤かび病防除の徹底を !	10
サポートセンター情報	いちご研修会を開催いたしました	3	園芸情報	水田用自動給水機「アクアポート」	11
中央会情報	知って得する農業者年金	4	肥料情報	さつまいも専用肥料が新登場 !	12
スマート農業情報	営農管理システム Z-GIS	6	農薬情報	アブラナ科作物殺虫剤紹介「フィールドマスト」	13
スマート農業情報	栽培管理システム ギャルビオ	7	農業機械情報	クボタ × ギャルビオ 可変施肥田植機	14
米麦情報	令和6年産米食味ランキング結果	8	生活情報	商品紹介「ウルトラライトハット」	15
米麦情報	稲麦の技術対策について	9	野生を食べる／編集後記		16

頑張る担い手インタビュー!!

- ▶ 名前：蘆原 颯人さん (22)
品種：冬春トマト (22a)、麦 (15ha)、水稻 (10ha)
就農年数：3 年目



本日はJA佐野管内でトマト・米麦の生産に取り組まれている蘆原颯人さんをご紹介します。

▶ 就農までの経緯と現在の経営について教えてください

祖父母の代から農業をしており、身近で農業という職業を見ているなかで、自分の好きなように働けるところに魅力を感じ、将来は農業をしたいと思うようになりました。農家になることは早い段階で考えていたため、高校から農業を学べる学校を選び、卒業後は栃木県農業大学校に進学しました。現在米麦は父と自分で、トマトは母と、繁忙期には1人パートさんを雇用し一緒に栽培管理しています。農福連携の取り組みもしており、利用者には畦畔の草刈りをしていただいています。



▶ 農業大学校ではどのようなことを学ばれたのですか？

農大では水稻栽培や、麦・大豆等の水田農業経営に関する知識・技術を習得し、卒業研究では「とちぎの星」の密播栽培について研究を行いました。農大のプログラムの中で大型特殊免許やけん引免許も取得でき、就農にあたりとても役立ちました。今年からカルビーポテト(株)の加工用馬鈴薯の栽培に取り組む予定ですが、農機の免許を持っていることで新しい品目にも挑戦しやすくなったと思います。



▶ 農業をするうえでやりがいになっていることを教えてください

お客様から“美味しかった”と言ってもらえることがやりがいにつながっています。佐野観光農園アグリタウンや佐野市観光物産会館、庭先でも販売を行っているため、直接褒めてもらえることも多く励みになっていますね。

▶ 今後の目標を教えてください。

効率的に栽培をして所得を向上させ、後々は作業小屋の建設や、米の施設を大きくしていきたいです。いろいろな作物を育てたいと思っているので、まずは家庭菜園で個人的に好きなスナックエンドウを育ててみたいと思います。

トマトを頂いたのですが、とても甘くて美味しかったです。これからの農業の担い手として期待しています！本日はお忙しい中ありがとうございました。



営農・経済担当者人材育成研修会 ～いちご研修の開催～



営農・経済担当者人材育成研修会～いちご研修～を開催いたしました。

2025年2月14日(金)に栃木県農業試験場いちご研究所にて、いちごの栽培管理・IPM防除についての座学研修と、いちご研究所の視察を行い、県内J A担当者25名が参加しました。栃木県は1968年から連続でいちごの生産量日本一であり、いちご研究所は全国に先駆けていちご生産の総合的な研究開発拠点として誕生しました。



県農政部経営技術課の担当者より「「とちあいか」栽培管理について」と題していちご栽培のポイントからミツバチの適正利用についてご講義いただき、アリスタ ライフサイエンス(株)の担当者より IPM(総合的病害虫管理)や天敵資材、マルハナバチの取り扱いについて説明を受けました。



参加者からは「いちごの病気発生への対応策を学ぶことができた」や「天敵の最適な導入時期や管理について学ぶことができた。今後生産者との情報交換に活かしたい」といった声があがりました。



今後も研修会の開催を通じて営農・経済担当者のレベルアップに取り組んで参ります。

知って得する農業者年金

農業者の方は、
国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」
に加入して安心して豊かな老後を！

終身年金で
安心！



ポイント1 農業者なら誰でも入れる「終身年金」

ポイント2 一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助

ポイント3 税制面で大きな優遇措置

詳しくは… 農業者年金

検索

<https://www.nounen.go.jp>



ポイント1

農業者なら誰でも入れる「終身年金」

●農業者年金の加入資格は3つだけ、農地の権利名義は不要

- ①年間60日以上農業に従事 ②65歳未満
③国民年金第1号被保険者（保険料納付免除者を除く）（ただし、60歳以上は、国民年金の任意加入被保険者）

●保険料の設定は自由、加入・脱退も自由

保険料は月額2万円（35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円）から6万7千円の間で、千円単位で自由に決められいつでも見直しが可能です。さらに加入・脱退も任意のため、経営状況等に応じ柔軟な対応が可能です。（ただし、脱退一時金はなく、積立てた保険料は将来年金として受給できます）

●「終身」で年金を受給でき、万が一の場合は死亡一時金も

農業者年金は「終身年金」のため、一生涯、年金を受け取ることができます。

また、万が一、80歳前に死亡した場合は、80歳までに受け取る農業者老齢年金の現在価値相当額を死亡一時金として、要件を満たす遺族の方が受け取れます。（死亡一時金は非課税。加入期間等により、保険料払込額を下回る場合があります。）

試算表 ～農業者年金の受給額の試算～

加入年齢	納付期間	保険料額	保険料総額	年金額（年額）		想定される受給総額	
				男性	女性	男性	女性
20歳	40年	1万円	780万円	61万円	53万円	1,305万円	1,419万円
		2万円	960万円	80万円	69万円	1,716万円	1,867万円
30歳	30年	1万円	660万円	47万円	41万円	1,016万円	1,105万円
		2万円	720万円	53万円	46万円	1,139万円	1,238万円
40歳	20年	2万円	480万円	31万円	27万円	674万円	733万円
50歳	10年	2万円	240万円	14万円	12万円	301万円	327万円

※上のケースは、通常加入で加入し、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定利率が1.00%となった場合の試算です。受給総額は65歳の時点で想定される平均余命を考慮し、男性86.5歳、女性92歳まで生存した場合の金額です。

※運用利回りは、加入後の経済情勢により上下します。制度発足以降の21年間（令和4年度まで）の運用利回りの平均は、年率2.74%です。

※各金額は、単位未満を四捨五入により表示しています。

※予定利率は毎年度、農林水産省告示により定められ、令和6年度は1.00%となっています。

※保険料額1万円のケースについては、35歳未満は保険料月額1万円で加入し、35歳以降は2万円で加入した場合です。

詳しい年金額
シミュレーションは
こちら➡



ポイント2

一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助

- 認定農業者かつ青色申告の方など、一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。（月額2万円のうち最高1万円、通算で最大216万円）
- 保険料の国庫補助分は、将来、経営継承をする等の一定の要件を満たせば、将来、特例付加年金として受給することができます。

ポイント3

税制面で大きな優遇措置

●保険料は全額社会保険料控除

支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります。さらに、同一生計の家族分の保険料を支払っている場合、家族分も含めて控除の対象となります。

●保険料の運用益が非課税

一般の預貯金等の利子には約20%の税金がかかりますが、農業者年金の運用益は非課税です。

●将来年金として受け取る際も控除の対象

農業者年金として受け取った年金は、税制上、公的年金等控除の対象となります。

事務経費は国が負担しているため、払った保険料の全額が運用されます。

農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業委員会かJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

独立行政法人 農業者年金基金

●専門相談員

TEL: 03-3502-3199

●企画調整室

TEL: 03-3502-3942

事務所の移転に伴い、令和6年11月上旬より、上記の問い合わせ先が変更となります。最新のお問い合わせ先は、基金ホームページでご確認をお願いいたします。

2024.5

Z-GIS® 圃場管理はデータの時代 全農営農管理システム

エクセルとの連携で圃場管理を効率化するクラウド型の営農管理システム

圃場管理の課題と電子化による効率化

新たな農業の時代が始まっています。全農の営農管理システムZ-GIS®は、圃場情報をインターネットの電子地図と関連付けることで、効率的な営農管理を実現するシステムです。

1 Excel®連携



圃場の位置情報(緯度・経度データ)とExcel®データを紐付けて管理します。圃場毎の作付計画や作業内容等、管理したい項目をExcel®で簡単に追加・記録できます。

3 共有できる



データをクラウド上に保管することで複数名で共有できます。

特徴

2 データの視覚化



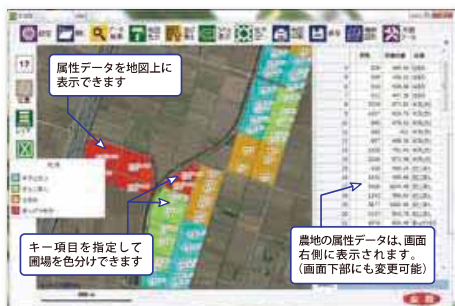
記録した情報は地図上にわかりやすく「見える化」できます。

4 高解像度地図



高解像度の航空写真を使用し見やすい地図を提供しています。

パソコン版 Z-GIS®の画面構成



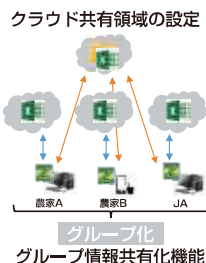
圃場の地図を色分けでき、わかりやすく、見やすい表示ができます。



スマートフォンを使って現地で作業内容や生育状況を入力できます。

活用方法 システム活用の事例

グループ共有機能



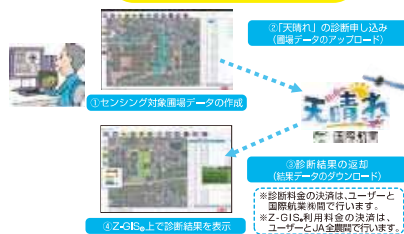
Z-GIS®サーバ

各種デバイスに対応!



クラウド上にデータを一括管理

天晴れとの連携



人工衛星リモートセンシングと連携

1km メッシュ気象情報

圃場の1kmメッシュ気象情報を提供しています。



1年間 100圃場で2,640円(税込)

ひと月あたり220円(税込)!

費用を抑えて圃場管理ができます!

*2000圃場以上は、52,800円(税込)定額です。

ご利用方法

ご利用までの手続きも簡単!

有料版

*会費には、スマートフォン・タブレット等の端末アプリはApp Store (iPhone/iPad向け) Google Play (Android向け) より無償提供しています。 <Z-GIS®のホームページにリンクがございました>

下記URLの「Z-GIS®.オンライン利用申し込み」にアクセスして、必要事項をご記入の上、お申し込みください。受け付け完了後ID・パスワードを発行いたします。

お試し版

まずは31日間無料のお試し版をご利用ください。 (※一度だけ登録可能です)



*Excel®はMicrosoft社の登録商標です。 *App Store®, iPhone®, iPad®はApple社の登録商標です。 *Google Play™およびAndroid™はGoogle社の登録商標です。 *Z-GIS®はJA全農の登録商標です。

<https://z-gis.net/99/>



お問い合わせは 電話またはメールで...
JA 全農 耕種総合対策部 スマート農業推進課
TEL.03-6271-8274 FAX.03-5218-2535
E-mail zz_zk_smart@zennoh.or.jp

2111-20



誰でも簡単に
スマート農業が始められる

岡山県 山下さん、田邊さん

衛星画像 で農家の目をスマートに

AI解析 で農家の頭をスマートに

スマート農機連携 で農家の手をスマートに



対象作物					
水稲	大豆	小麦・大麦	きゃべつ	たまねぎ	にんじん
馬鈴薯	甜菜	ブロッコリー	とうもろこし	小豆	いんげん豆
レンゲ	そば	菜種	ヘアリーベッチ	クリムゾンクローバー	

ザルビオ(xarvio®)フィールドマネージャーは最先端の栽培管理プラットフォーム

こんな使い方で「収量アップ」を実現させる！

- 1 地力マップで地力ムラを確認し、元肥の可変施肥(手動)で収量アップ！
- 2 雑草管理プログラムで雑草の最適な防除時期&薬剤を推奨。雑草被害を抑えて収量アップ！
- 3 可変施肥マップで可変施肥を手軽に実現。農機連携をして収量アップ！

大規模農家に嬉しい！

すべての圃場を俯瞰で確認できて、優先すべき圃場が一目で分かる！

作物×品種、平均植生(NDVI)、生育マップ、病害リスクマップを真上から見るので、ペーパーレス管理で効率化を図りながら、生育ムラや病害リスクの高い圃場の特定などに役立ちます。



令和6年産米の食味ランキング コシヒカリ(県北地区)

2年連続!!
最高評価の

特A
獲得いたしました!

2月28日(金)、(一財)日本穀物検定協会より下記のとおり発表があり、「コシヒカリ(県北地区)」が2年連続、14回目の特Aを獲得し、「なすひかり(県北地区)」、「とちぎの星」が「A」を獲得しました。ご協力いただきました生産者・JA・関係機関の皆様にご感謝申し上げます。

令和6年産米食味ランキング結果

コシヒカリ
(県北地区)

特A

なすひかり
(県北地区)

A

とちぎの星

A

■食味ランキングとは？

(一財)日本穀物検定協会では毎年開催されるランキングです。全国の産地が出品し官能試験でお米を評価されます。最高評価が特AでA、A'、B、B'の5段階評価でランキングされます。令和6年産米については、143産地品種について食味試験を実施し、「特A」にランクされたものは39点、「A」にランクされたものは76点、「A'」にランクされたものは25点、「B」及び「B'」にランクされたものはいずれも該当なしとなっています。

7年産米におきましても、栃木米の品質維持・向上、
及び食味ランキング評価「特A」の継続獲得に向けて尽力してまいります!!

稲麦の技術対策（4月）

J A全農とちぎ 米麦部

水稻（早植）

1 土づくり、圃場の準備

○本田の準備は、収穫直後の秋耕から始まっています。秋耕は稲わらを鋤込むことで、春までに稲わらを腐熟させ、土の中で堆肥を作ることになります。同時に縞葉枯病媒介ヒメトビウンカやイネカメムシ等の病害虫やクログワイ等水田雑草の防除効果もあります。

また、世界的に温室効果ガス削減が叫ばれていますが、秋耕することで冬の間に微生物が好氣的に稲わらを分解することで、作付後の湛水における嫌氣的なメタンガス生成を削減できます。

○**耕深は15cm以上に！** 耕深を深くすると根が深く張り、秋まさりのイネになります。

ロータリー耕でも走行速度を落として作業すれば、通常のトラクターで充分確保できます。耕深が浅い田植え作業は軽快で初期生育は良いのですが、暑さ寒さの気候変動に弱く、秋落ちして収量品質が不安定になります。

○土壌診断結果に基づき代かき前に土づくり肥料（ようりん、ケイ酸カリ、砂礫質秋落田ではBB鉄王など）を散布しましょう。ひとふりくんプレミアムシリーズでも基肥窒素と同時にケイ酸や苦土をある程度供給できます。

2 播種・田植時期の分散でリスク分散

近年は登熟期間の高温による白未熟・胴割等発生の影響で外観品質及び食味が低下する年が続いています。今年も気象庁の長期予報では高温傾向と予想されています。

5月上旬に集中している田植を5月中旬にも分散させ、危険分散を図りましょう。

3 田植機植付株数と掻取量の設定

○**収量品質の安定のために65～70株/坪の小苗（3～4本/株）・標準植がお勧め！**

年々疎植の傾向（70→60→50株/坪）にありますが、疎植すると初期に天候が良い年は収量に差は付きませんが、天候が悪いと減収します。また、1株が大きくなり見栄えはしますが、茎が細くなり、1株内の登熟むらも大きくなるため外観品質及び食味低下ばかりか栃木県産米クレームに多い「胴割れ粒」多発の一要因にもなっています。

1株当たりの田植機掻取量・植付苗本数は極力減らし（3～4本/株の小苗植が理想）、株数は坪あたり65～70株程度を確保することで収量品質が安定します。最近は苗箱数を減らすために50株/坪の疎植をする人がいますが収量・品質が不安定になりやすいので65～70株/坪の標準植えをお勧めします。

欠株を気にして大苗に植えている田んぼを見かけることがありますが、大苗植（平均6本以上）は初期の茎数・穂数は増えますが、茎が細く倒伏しやすくなり、登熟不良で収量品質等級が低下します。欠株率4%までは収量に影響しないので基本的に補植はいらないです。どうしても補植したいならば連続欠株のところだけで充分です。

麦 類

1 排水溝の点検

登熟期の大雨に備え、明きよの排水口が目詰まりしていないかを点検し、降雨時等に速やかに排水できるようにしておきましょう。

2 赤かび病の防除適期

二条大麦は穂揃7～10日後に1回、六条大麦・小麦は開花始期に1回目・2回目を六条大麦10日後・小麦20日後の防除が適期です。平年より出穂期が早まる可能性もあるので遅れないように作業計画を立てて適期に防除しましょう。

麦類赤かび病

防除の徹底を!

赤かび粒混入は出荷できません!



赤かび病 (六条大麦)

●発生条件

出穂以降に曇雨天が続くと赤かび病は発生しやすくなります。

越冬した菌 + 出穂以降の降雨・曇天 + 20~27℃の気温 ➡ **激発**

※不稔粒の発生は赤かび病の発生を助長します。

●予防散布が防除の決め手

麦類の赤かび病は、人畜に有害なかび毒を産生するため、農産物検査規格では、混入限度が 0.0%以下となっています。二条大麦は適期に薬剤散布を行い、登熟期に曇りや降雨が多い場合には2回目の薬剤散布を行って、赤かび病を未然に防ぎます。(六条大麦、小麦は必ず2回目の防除を行いましょう。)

出穂期の目安

麦 種	県北	県中	県南
二条大麦	4/20	4/18	4/16
六条大麦	4/24	4/23	4/21
小 麦	5/3	5/2	4/26

◆麦種ごとの防除適期◆

麦 種	防 除 適 期	多発の恐れがある場合 (不稔粒発生・登熟期連続降雨など)
二条大麦	穂揃い期の7~10日後 (蒴殻抽出期)	1回目の7~10日後に 2回目散布を行う
六条大麦	1回目：開花始め 2回目：1回目の10日後	3回目散布を行う
小 麦	1回目：開花始め 2回目：1回目の20日後	3回目散布を行う

注. 蒴殻抽出期：穎の先端から蒴殻が押し出されてくる時期

※防除薬剤は裏面に記載してあります。

水管理は稲作で最も手間のかかる、
そして絶対に手を抜けない重要な工程——

Aquaport アクアポートは 稲作の水管理を省力化する 水田用自動給水機です。

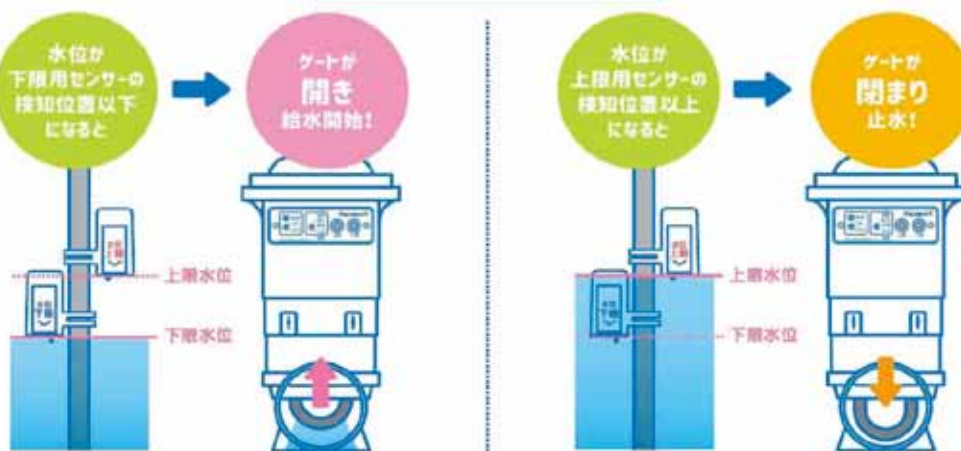
上限用センサー・下限用センサーのふたつのセンサーで
水位を感知、自動で給止水する水田用自動給水機「アクアポート」。
「水管理の負担を少しでも減らして農家の皆さまのお役に立ちたい」
そんな思いから生まれました。



ぼくの名前はポルタ。
稲作の水管理をサポートする強い味方。
水田の水位をいつも見守り、給水・止水
を行います！



Aquaportの機能と操作



なるほど。

**電源ランプと
電源スイッチ**
電源ONのとき、電源
ランプでAquaport
の動作の状況が分か
ります。



モード切替スイッチ

【自動モード】水位センサーで検
知した水位に応じてゲートが開
閉し、給止水します。
【給水・止水モード】水位に関係な
くゲートが開閉し、給止水します。

問い合わせ先

JA全農とちぎ 園芸部 園芸資材課 TEL：028-616-8834



さつまいも専用肥料が新登場！

さつまいも専用402

●保証成分 (%)

20kg

窒素 4		りん酸 10		加里 12	
有機態	アンモニア性	有機態	可溶性	有機態	水溶性
1.2	2.8	1.6	8.4	1.2	10.8

●特長

- ① 牛ふん堆肥・鶏ふん堆肥・化学肥料が一粒に！土づくり効果が期待できます！
- ② さつまいもの施肥基準に合わせた成分構成です。無駄なく効いて品質アップ！
- ③ ペレット状で撒きやすい！機械施肥も可！



●基準施用量

甘藷	： 基肥施用量 (kg/10a)
40～120kg (2～6袋)	

※基量は目安のため、品種・地域・栽培型により適宜加減してください。

製造 株式会社 JAグリーンとちぎ

クミアイ フィールドマスト[®]フロアブル

殺虫剤

殺虫剤分類 4E

有効成分：ジクロロメゾチアズ…18.4%
安全性：普通物
(毒劇物に該当しないものを指して言う通称)

新規の作用性

ジクロロメゾチアズは画殺剤として初めて
IRAC分類：4Eに区分されました。

問題害虫へ高い効果

既存剤に抵抗性を獲得したコナガを含むチョウ目害虫、
キスジノミハムシに対して高い活性を示します。

高い安全性

哺乳類・ミツバチ・天敵への安全性が高い薬剤ですので、
安心してご使用いただけます。

作物群で登録

結球あぶらな科葉菜類、はなやさい類、非結球あぶらな科葉菜類、
レタス類の登録を有するため、マイナー作物にも使用可能です。

適用病害虫と使用方法

2025年3月現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	ジクロロメゾチアズを 含む農薬の総使用回数
結球あぶらな科 葉菜類 (キャベツ、はくさいを除く)	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ、ウワバ類 シロイチモジヨトウ、カブラハバチ類	4000倍	100~300ℓ /10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	2回以内
キャベツ	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ、ウワバ類、シロイチモジヨトウ カブラハバチ類、ナモグリバエ						
はくさい	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ ハスモンヨトウ、ハイマダラノメイガ ウワバ類、シロイチモジヨトウ カブラハバチ類、キスジノミハムシ ダイコンハムシ						
だいこん	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ キスジノミハムシ、ハイマダラノメイガ カブラハバチ類、ダイコンハムシ						
はなやさい類※	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ、シロイチモジヨトウ						
非結球あぶらな科 葉菜類	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ、 ハスモンヨトウ、キスジノミハムシ ナモグリバエ						
レタス類※	ハスモンヨトウ、ヨトウムシ ナモグリバエ						
かぶ	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ キスジノミハムシ、ハイマダラノメイガ カブラハバチ類						

※はなやさい類：カリフラワー、茎ブロッコリー、ブロッコリー、作物群内での作物間の交配種 ※レタス類：エンダイブ、トレビス、非結球レタス、ブントレタス、レタス

注意事項

- 使用する前によく振ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 間引き菜、つまみ菜に使用しないでください。
- みずかけな(水掛け)に使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用してください。また、使用後14日間は入水しないでください。
- 蜜に対して影響を及ぼすおそれがあるので、養蚕で使用する桑葉にかからないようにしてください。
- 散布薬液の調製容器、散布器具などは水でよく洗浄してください。また、洗浄した廃液は河川等に流さないでください。
- 空容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受ける事をおすすめします。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分に確認してから使用してください。
- 本剤は自動車や壁などの塗装面に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。
- 本剤は衣服(白衣)などに散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。
- アレルギー性反応を起こすおそれがあります。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

JA&クボタ



xarvio®
FIELD MANAGER
powered by BASF

ザルビオ



KSAS

連携
記念

JA GROUP 6
SPECIAL
TOCHIGI
CHIBA
IYAMA
GUMMA
KANAGAWA
SAITAMA



関東6県JAグループ 可変施肥田植機 (PF仕様)

スマート田植え
始めよう!!



クボタNW60S・80S PF仕様(可変施肥)シリーズ

※画像は全てイメージです。

農業を
カスタマイズ!
KSAS



病害虫・雑草AI診断

生育予測
シミュレーション
*積算温度
*生育ステージ予測・体験版

メンテナンス
情報取得



KSAS
「無料プラン」
をはじめました!



もれなく
「肥料計量器」と
「計量バケツ」を
プレゼント!

※都合により変更になる場合があります。
予めご了承ください。

キャンペーン期間 **2027年3月まで**

お問い合わせはお近くのJA農機センターまで

JAなすのサービス(株) 大田原農機センター
TEL.0287-22-6858

JAなすのサービス(株) 黒磯農機センター
TEL.0287-63-4773

JAかみつがサービス(株) 日光農機センター
TEL.0288-30-1191

JAかみつがサービス(株) 鹿沼農機センター
TEL.0289-75-4861

JA佐野 農機センター
TEL.0283-61-0222

JA足利サービス(株)
TEL.0284-71-1110

JA全農とちぎ はが野広域農機センター
TEL.0285-83-8025

JA全農とちぎ しもつけ広域農機センター
TEL.0282-29-7033

JA全農とちぎ なす南広域農機センター
TEL.0287-82-0055

JA全農とちぎ おやま広域農機センター
TEL.0285-38-2029

JA全農とちぎ しおのや広域農機センター
TEL.028-612-3420

JA全農とちぎ うつのみや広域農機センター
TEL.028-663-2651

Outdoor Style
Adventure
Cool Hat & WEAR

-10℃
の夏がくる

涼しさに
ハットする

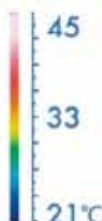
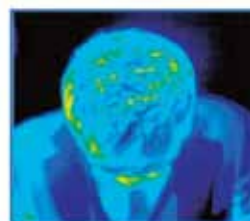
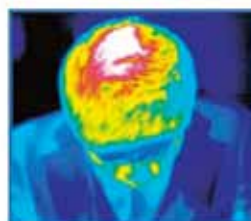
ShaBō 涼帽

-10℃のテクノロジー“アルミクールテック”



Alumi Cool Tech

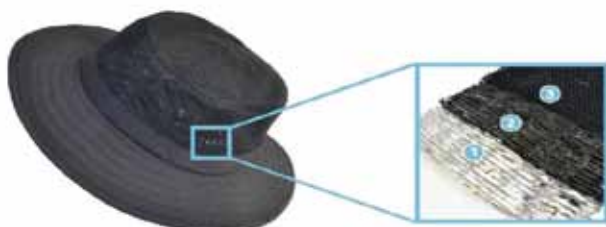
太陽からの光を80%カットする、
遮熱アルミ素材“ダイオミラー”を採用
高い熱反射と通気性を同時に実現
当社比較帽子と比べて、
帽子内温度が10℃以上涼しい。



帽子内温度差10℃以上涼しい！

夏の環境(レフ電球照射+風速2.7mの風を当て5分間)を再現、帽子内の温度変化を測る試験を実施。⑤ 当社比較品 ⑥ ShaBō (名古屋工業研究所)

三層構造で熱をはね返し、風を通す！



- ①熱を遮断し、風を通すダイオミラー
- ②キラキラの反射を抑え、風を通すダイオネット
- ③通気性が良く帽子のデザインを引き締めるメッシュ素材



遮光率80%
綿の2.5倍の通気性



752: ベージュ



753: ブラック



754: カーキ

ウルトラライトハット ￥3,960

頭囲：M/57 cm L/60 cm (本体価格 3,600)



野生を食べる 181 ジロボウエンゴサク

ケシ科の植物は有毒植物が多いので食べてはいけない。これが基本だがなぜか北のほうではエゾエンゴサクも含めて食べているという。私のフィールドにもジロボウエンゴサクの生える場所があるので手を出してみようといった次第。樹林地内のやや湿った場所、下草に交じって15センチ前後のひ弱な茎を立ち上げ、数個の筒状の花をつける。春の一時期だけ目立つが、上部のコナラなどの葉が展開し、下に光が当たらなくなると姿を消してしまう。こういう植物をスプリングエフェメラルという。



料理メモ

多年生植物は地下部が大切なので根こそぎとらずに上部だけ摘むようにしたい。写真1はエディブルフラワー的使い方で「サラダ」に散らしてみた。写真2は何か料理をと思い、軽く湯がいてから酢醤油と出汁を合わせたものに「浸し」てみた。写真3は薄衣の「天ぷら」。やや筋っぽいし、特別な旨味は感じられないが、食事の一品に提供してみれば「これ何？」と話題になりそうなことは請け合える。大量に食べたわけではないが、食後、体調に変化は見られなかった。

(aida)



写真1



写真2



写真3

編集後記

4月号最後までお読みいただきありがとうございます。今月は桜が見頃を迎えますね！桜を見ることでリラックス効果もあるそうなので、私も今年は花見をして癒されたいと思います。今年度も担い手サポートセンター通信をよろしくお願いいたします。(岩根)



発行：JA全農とちぎ 担い手支援課

TEL 028-616-8838

FAX 028-616-8819

生産者のみなさまへ

LINE@

友だち募集中!

ID: @jatochisaposen

スマホで読める!

災害情報をいち早く確認!

肥料情報やイベント情報をお届け!

コードを読み取るか、IDで検索

担い手サポートセンターが

生産者のみなさまを

LINEを通してしっかりサポート!